

AI資料

基礎

確認が必要な事項 誰に何を確認したい（聞きたい）か？

<本人>

<関係機関（GH,就B,相談,市など）>

<ご家族>

<その他>

すべし
面談1

面談2

グループ

さん

No.	①サービス等利用計画で整理された解決すべき課題 (本人のニーズ)	②初期状態の評価(利用者の状況・環境の状況)	③利用者(性格特性・素質・興味関心)・環境の強み	④支援者の気になること・推測できること (支援の可能性)	⑤願いや希望を満たすための具体的な到達目標
	グループホームで一人暮らしに向けた準備をしたい。 今は働くことに自信がないのでそのための力をつけたい。 困りごととは相談したい。 楽しみをみつけれたい。	知的障害(軽度)障害支援区分3 小学3年生から情緒支援の特別学級に移り、6年生の時、軽度の知的障害の判定を受けた。中学は地域の中学校の特別支援学級へ、高校は特別支援学校の高等部に進学。 中2の冬からセルフプランで放デイを利用開始。放デイは決まったプログラムはなく、自由に過ごせるところで、気の合う友達もできた。相性の悪い友達とのトラブルもあったが、人とのやり取りを学べた。 高等部卒業後、製造部品の工場に就職。面倒見の良い上司のもと1年間働いたが、上司が変わってからは、不安を訴えて退職。以後、引きこもりがちな生活をしていた。			

10 個別支援計画

グループ

利用者氏名:

作成年月日 / /

サービス等利用計画の総合的な方針
グループホームでは生活上の様々な経験を積み、就労継続支援B型では、仕事を継続するためのコツを身につけて自信をつける。また、生活上のことを相談できる力をつけることや、生活上の楽しみをみつけることで、「自分のことは自分でできるようになる」という目標が達成できるよう支援する。

ご本人の希望や願い（到達目標）

長期目標（内容・期間等）

短期目標（内容・期間等）

具体的な到達目標及び支援計画等

具体的 到達目標 ＜ニーズ整理表⑤より＞	本人の役割 ＜ニーズ整理表③より＞	支援内容 （内容・留意点等） ＜ニーズ整理表④より＞	支援期間 （頻度・時間・期間等）	担当者	優先 順位

上記の計画書に基づきサービスの説明を受け、内容に同意致しました。

年 月 日 利用者氏名 印 サービス管理責任者氏名 印

配付資料 11 共同生活援助事業所 個別支援計画(案)

グループ

利用者氏名: 水道橋 久さん

作成年月日 年 月 日

【サービス等利用計画の総合的な方針】

グループホームでは生活上の様々な経験を積み、就労継続支援B型では、仕事を継続するためのコツを身につけて自信をつける。また、生活上のことを相談できる力をつけることや、生活上の楽しみをみつけることで、「自分のことは自分でできるようになる」という目標が達成できるよう支援する。

【ご本人の希望や願い(到達目標)】

掃除や洗濯、調理など生活していく上での力をつけて、自分のことは自分でできるようになることを目指す。

【短期目標】 ① グループホームの生活に慣れる。② 決まった時間に起きる。③ 困りごとを相談する。④ 生活上の楽しみをみつけるための相談をする。

【長期目標】 ① 掃除や洗濯、調理などの生活していく上での力や生活リズムを身に付ける。② わからないこと困りごとや相談して解決できるようになる。③この間にみつけた生活上の楽しみを続ける。

具体的な到達目標及び支援計画等

具体的到達目標	本人の役割	支援内容 （内容・留意点等）	支援期間 （頻度・時間・期間等）	担当者	優先 順位
自分で出来る事を増やしていきたい。	掃除や洗濯、調理など、まずは出来る事からやってみます。わからない時には、豊田さん、名古屋さんに相談します。	調理器具の使い方や料理の作り方、洗濯機の使い方や干し方、掃除機のかけ方などを丁寧に教えます。	毎日	豊田(世話人) 名古屋 (生活支援員)	3
朝、起きる時間を決めて、自分で起きて仕事に行けるようになりたい。	目覚ましをかけて自分で決められた時間に起きるようにします。	目覚ましがり鳴り続けていて、起きてこない時には、職員が声を掛けさせてもらいます。 起きられない時が続くようであれば眠前薬の時間を相談します。	月～、金の朝7時頃	豊田(世話人) 名古屋 (生活支援員)	2
生活上のわからないことや困りごとを相談できるようになりたい。	わからないことや困りごとは早めに相談します。まずは、毎日の出来事を豊田さん、名古屋さんに話すことから始めます。	わからないことや困りごとはいつでも話を聞きます。 まずは、毎日の出来事について話を聞きます。	わからない時、困った時はいつでも 毎日 夕方 5時頃	豊田(世話人) 名古屋 (生活支援員)	1
楽しみをみつきたい。	昆虫等の趣味や、友だち活動等の生活上の楽しみについて話をしてください。	久さんが、楽しいと思うことを一緒に探したいと思います。	第2・第4土曜日 朝 10時	川崎(サビ管)	2

上記の計画書に基づきサービスの説明を受け、内容に同意致しました。

確認年月日: 年 月 日 利用者氏名 印 サービス管理責任者氏名 川崎 まさお 印

配布資料 12 就労継続支援B型事業所 個別支援計画(案)

利用者氏名：水道橋 久さん

作成年月日 年 月 日

【サービス等利用計画の総合的な方針】

グループホームでは生活上の様々な経験を積み、就労継続支援B型では、仕事を継続するためのコツを身につけて自信をつける。また、生活上のことを相談できる力をつけることや、生活上の楽しみをみつけることで、「自分のことは自分でできるようになる」という目標は達成できるよう支援する。

【ご本人の希望や願い(到達目標)】

自分のやりたい仕事、自分に合う仕事を見つけ、3年後には一般就労をして立派な人になる

【短期目標】

- ①作業手順を覚えて、作業に慣れる。 ② バス通所にチャレンジする。
③困ったり、不安なことがあれば、すぐに相談する。

【長期目標】

- ① 働くための力をつけるために様々な作業体験を積んで自信をつける
② 困ったり、不安なことを相談して解決できるようになる

具体的な到達目標及び支援計画等

具体的な到達目標	本人の役割	支援内容 (内容・留意点等)	支援期間 (頻度・時間・期間等)	担当者	優先 順位
自分の得意を知り、できることを増やして、働く自信を取り戻したい。	・自分の得意・不得意を分析するために様々な作業を体験しましょう。 ・まずは、1人でコツコツと集中できる組立作業に取り組みましょう。	・様々な作業体験ができるような就労アセスメントのプログラムを作ります。 ・少人数のグループで、得意な組立作業を体験できるようにします。	月～金 9:30～16:00	松阪 (職業指導員)	1
遅刻をせずに事業所に通所したい。 バスを利用しての通所ができるようになる。	・自分で決めた時間に起きるようにしましょう。 ・バス通所にチャレンジしましょう。	・バスの乗り方を覚えるために生活支援員と一緒にバスに乗降します。 ・乗り方を覚えたら、一人でバスに乗降できるようにバス停で見守りをします。 ・ご希望がある時は、グループホームのサビ管や世話人と連絡を取り合い、支援することができます。	月～金 8:45～9:15 16:30～17:00	鈴木(生活支援員) 本田(サビ管)	2
困ったり、不安なことがあれば、すぐに相談できるようにになりたい。	・困ったことや心配事がある時は、スタッフに伝えましょう。 ・気持ちが不安定になり、イライラしそうな時は、すぐに相談をしましょう。	・毎週、面談をする時間を作りますので、何でも話して下さい。 ・何か困ったことや心配事があった時にはいつでも話を聞きます。	面談 毎週水曜日 13:00～ 困った時・不安な時はいつでも	本田(サビ管) 松阪(職業指導員) 鈴木(生活支援員)	2
楽しみをみつきたい。	・好きな昆虫図鑑のこと、友達関係のこと等、話をしましょう。	・楽しみを見つけるために、スタッフと一対一で話ができる時間を作ります。	第3月曜日 9:30～10:00	鈴木 (生活支援員)	3

上記の計画書に基づきサービスの説明を受け、内容に同意致しました。

就労継続支援B型事業所「スマイル」

確認年月日： 年 月 日 利用者氏名 印 サービス管理責任者氏名 本田 一郎 印

AI 資料

実践

担当職員としてどのように関係を築くか

神奈川県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者「実践研修」（2. サービス提供に関する講義及び演習「個別支援会議の運営方法」）

演習用事例「水道橋久さん」個別支援計画

利用者名	水道橋久 様	作成年月日	年 月 日
総合的な援助の方針	引き続きグループホームでは生活上の様々な経験を積み、1人暮らしについて検討していき、就労移行支援では、本格的な就職活動を支援し、就労の実現を後押しします 暮らしの中で本人の楽しみを見つける手助けをし、潤いのある生活を目指します		

長期目標(内容、期間等)	・働く自信が付き就職活動に取り組んでいる
短期目標(内容、期間等)	・一般就労して立派な人となるため、職場体験に積極的に参加する

具体的到達目標	本人の役割	支援内容 (内容・留意点等)	支援期間 (頻度・時間・期間等)	担当者	優先 順位
仕事の力をつけて、就職したい。	企業実習などを通じて、さらに働く自信を付けていきたいと思います。	希望職種を踏まえ、より多くの体験が出来るよう企業実習を調整します。 実習中は様子を確認して不安なく進められるようにします。	3ヶ月 頻度:月1ヶ所 実習期間:1週間前後	横浜(サビ管) 綾瀬(職業指導員)	1
	社会人として必要なマナーや得意なスキルを身につけていきたいと思います	就職を見据え、マナーや希望職種のスキルが身につくプログラムを提供します。	3ヶ月 月～金 週5日	横浜(サビ管) 綾瀬(職業指導員)	2
楽しみを増やしていきたい。	自分の楽しいことを話して、これまで以上に余暇の楽しみを見つけていきたいと思います。	楽しいこと、困ったこと心配事があつた時はいつでも話を聞きます。	面談:月末に1回 13時～ 困った時・不安な時はいつでも	横浜(サビ管) 綾瀬(職業指導員)	3

年 月 日 利用者氏名 _____ 印 サービス管理責任者 _____ 印

助言指導	業務的コミュニケーション
助言指導（仕組み）	業務的コミュニケーション（仕組み）

グループ		事例検討シート		令和 年 月 日	
【提出理由】				【支援のアイデア】	
スト レン グ ス	性格・人格／個人特性	才能・素質			
	環境	興味・感心／向上心			